

令和5年度

事業計画書

社会福祉法人 やまなみ会

- ・ゆほびかデイサービスセンター

目 次

- 1 はじめに . . . 1 ページ
- 2 施設理念
- 3 基本方針
- 4 重点項目
- 5 施設行事計画 . . . 2 ページ
- 6 職員研修計画
- 7 認知度向上の取り組み

1 はじめに

昨年度は一人でも多くの支援が必要な方に当通所をご利用いただくべく、プログラムの充実化や地域に向けた発信に力を入れてきた。国外侵攻や新型コロナウイルス等の影響により既存の電力会社撤退、想定外のリース契約や様々な事業費の価格高騰を受けるなど支出が増加する結果となった。

今後は様々な分野において社会情勢の変動にも左右されない運営を目指し、利用者様に安心・安定した支援を持続できるよう取り組んでいく。

医療・介護・介護予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの一員として、要介護状態になったり、認知症を抱えても住み慣れた自宅や地域で安心して過ごしていただけるよう、地域医療・介護施設等の関係機関との連携を図っていく。

2 施設理念

法人理念「共に支え、共に生きる」に基づき、職員、ご家族、周辺地域、行政その他関係機関等と連携し、ご利用者が自分らしく住み慣れた地域で生活が送れるよう支援を行う。

3 基本方針

- ・災害や感染、社会情勢に対し事前対策を図り安定した運営を目指す。
- ・地域に必要とされる施設・職員を目指す。
- ・利用者の安心・安全・尊厳を守り、自立した生活が送れるよう支援を行う。
- ・ご家族、関係機関、行政や地域等と密に連携を行う。

4 重点項目

(1) 事業改善（お泊りデイサービスの利用促進）

住み慣れた自宅での生活を継続するため、近年ショートステイの利用需要増加に対応するべく、より多くの地域の方々に当事業を周知し福祉施設としての役割を果たす。

- ①経済的負担の少ないサービスを提供。
- ②お泊り日の当日と翌日はデイサービスをご利用していただく。
- ③緊急的な受入れも行う。
- ④お泊りに合わせ、デイサービスのサービス提供時間の延長を目指す。

(2) ご利用者の生きがい作り（プログラム改革～地域発信へ）

ご利用者が「ゆほびかデイを選んで良かった」と思え、ここにしかない魅力あるサービスで生きがいを創出。

余暇活動・趣味活動

ア 屋上を活用した菜園づくりなど

イ クラブ活動の充実（習字、映画・音楽鑑賞、ゲーム、カラオケ、工作、麻雀など）

① 生活の質を高め、残存機能の維持・向上に向けた機能訓練

ア リハビリ機器を使用した訓練

イ 物理療法の使用

- ウ 身近にある道具を使った訓練他（体操、タオル、椅子など）
- エ 機能訓練を兼ねた周辺地域散
- オ 生活動作の自立を目指す（食事、入浴、排せつなど）
- オ 個別ケアの実施（計画・実施・評価を行う）

② 認知症予防

- ア 買い物や地域行事の参加による社会的交流を図る
- イ 季節の行事の実施
- ウ 脳活性を目的としたゲーム、ドリル及び余暇活動の実施

業務 IT 化により業務効率化・地域に向けた発信力の向上

プログラムの改良だけに満足せず、全ての取り組みを地域に向け発信。

- ① 業務 IT 化を進め、浮いた人的コストで地域に向けた発信力の向上を図る。
 - ア 時間や手間のかかる記録など A I タブレットを活用
 - イ 記録に費やしてきた時間をご利用者の対応に充て満足度の向上を図る。
 - ウ 満足度のデータ化により評価の獲得を図る。
 - エ 地域発信の担当者を取り決め、発信の定着を図り認知度を高めていく。

(3) 健康管理

- ① 毎日のバイタルチェックと身体状況の変化（食事、歩行、発語等）の確認
- ② 口腔ケアの徹底と嚥下機能の強化
- ③ コロナ等感染症予防（手洗い、うがい、消毒等）、消毒・館内清掃の徹底

(4) 人権尊重、プライバシー保護及び利用者のライフスタイルの尊重

(5) 職員の資質向上

- ① 施設内外研修の実施及び参加（別途研修計画）
 - ア 認知症ケアや重介護者の対応等の技術面・制度面に関して重点的に研修を行う。
 - イ 権利擁護、暴力・虐待、接遇マナーに関する研修
- ② ゆほびかの重点的アピール事項の模索と実施を行い、他事業所との差別化を図る。
- ③ 資格取得を支援する。

(6) 関係機関等との連携

- ① 居宅介護支援事業所やささえりあ（包括）と連携（情報提供等）。
- ② 職員研修、業務改善等を行うため、法人内事業所と連携を行う。
- ③ 施設行事等に地域住民を招待します。また、地域住民が日常的に出入りできるような施設にするため、趣味活動の集まり、作品展示等使えるスペースを作る。
- ④ 運営推進会議の開催を年に 2 回実施し地域に必要とされる事業所を目指す。

(7) 感染症や災害時の業務継続

感染症まん延予防や災害時等にも業務を持続できるよう計画に基づき取り組む。

5 施設行事計画（＊毎月：誕生日会、外出行事）

4	お花見	8	バーベキュー	12	クリスマス会、餅つき柚子湯
5	運営推進会議	9	敬老会	1	初詣
6	防災訓練	10	防災訓練	2	節分
7	夏祭り、七夕	11	紅葉狩り、運営推進会議	3	日帰り旅行

6 職員研修計画

4・5	介護予防/社会保障制度/リスクマネジメント/介護技術
6・7	感染症（食中毒）/防災訓練/接遇マナー
8・9	プライバシー保護/身体拘束/権利擁護/介護技術
10・11	認知症とその対応について/感染症対策/接遇マナー
12・1	介護予防/社会保障制度/記録の書き方/介護技術
2・3	介護倫理/法令遵守/防災訓練

7 認知度向上の取り組み

毎月・随時（SNS周知活動・google 検索上位に向けた取り組み）

取 組 み 内 容	1、インスタグラム、ツイッター、アカウント創設 2、屋上を「ゆほびかパーク」に改修し発信、Google 検索上位を目指す 3、ショート待機者に特化したチラシの作成、発信（関係機関含める） 4、SNS 戦略意見交換ミーティング 5、事業所紹介用動画作成（上期：通所フロア編） 6、事業所紹介用動画作成（下期：屋上編【夏野菜収穫前】） 以下、ローテーション
-----------------------	--